

ねらい	時刻	生活の流れ	環境構成と教師の援助	
<p>○ 自分の思いや考えを出しながら、友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。</p>	<p>8 : 30 9 : 15 10 : 00</p>	<p>○登園する ・消毒をする ・あいさつをする ・所持品の始末をする ○排泄をする ○戸外で遊ぶ ○片付けをする ・手洗い、うがいをする</p>	<p>〈朝の出会い〉 ・幼児一人一人に挨拶をしながら温かく迎えると共に、新型コロナウイルス感染防止のため、一人一人の心身の健康状態を把握する。 ・おたより帳にシールを貼りながら日にちや曜日に関心をもてるよう言葉を掛ける。</p>	<p>〈色水遊びをする〉 ・気温が高いことが予想されるため、こまめな水分補給をするよう声をかけるとともに、一人一人の幼児の表情に変化がないか確認する。 ・水に色がつく面白さに共感したり、混色の不思議さに気付いた幼児の発見を周りの幼児に知らせたりしながら、友達の姿にも関心をもてるように言葉を掛ける。 ・幼児が片付けを進んで行えるよう、用具をわかりやすく分類しておく。</p>
<p>内容</p>	<p>10 : 20</p>	<p>○キャンプごっこをする ・用具の準備をする</p>	<p>《キャンプごっこをする》 ・幼児が進んで遊びの準備や片付けを行うことができるよう、必要な用具が整っているか声をかけたり、しまう場所をイラストで示したりしておき、自分たちで行ったという満足感を味わえるようにする。 ・遊びの輪に入れずに困っている幼児に声を掛け、教師も一緒に遊びに参加することで、安心して活動できるようにする。 ・「いらっしやいませ」「どうぞ」など、友達とやりとりを楽しめるような言葉を教師が積極的に使いながら幼児に知らせていく。 ・「もっとこんな風にしたら面白い」という幼児のアイデアを受け止め、周りの幼児にも伝えながら幼児の思いが実現できるような素材や用具を用意しておく。 ・今まで親しんできたダンスの曲を用意しておき、皆で体を動かす楽しさを味わえるようにする。</p>	
<p>○見立てたり工夫したりして友達と一緒に遊ぶ。 ○いろいろな素材や用具を使って遊びに必要な物を作る。</p>	<p>11 : 10 11 : 25 12 : 00</p>	<p>・野菜屋さん、お肉屋さん ・バーベキューごっこ ・テントの中で遊ぶ ・ダンスをする ・片付けをする ○給食の準備をする ・手洗い、排泄をする ・食事をする</p>		
<p>本日の保育への思い</p>		<p>・片付ける ・歯磨きをする</p>		
<p>○キャンプにはどんなものがあるのかを幼児が考え、イメージしたものを実現してきた。野菜の形を本物のようにするように考えたり、テントを皆で飾り付けたりした。本日も、幼児の思いを遊びに取り入れていきたい。</p>	<p>13 : 10 14 : 00 14 : 45</p>	<p>○ゆっくりタイム ・粘土、絵描き 等 ○降園の準備をする ・排泄、身支度を整える ・絵本「なつのおとずれ」を見る ○降園する</p>	<p>《給食》 ・新型コロナウイルス感染防止のため、幼児全員が前を向いて食事をするように机を並べておく。また、食事前の手洗いとうがいを丁寧に行うよう指導する。 ・苦手な食べ物も食べてみようとする姿が増えてきている。頑張る姿を認め、周りの幼児の刺激にもなるようにする。 ・食事中は立ち歩かないことや、お皿を持って食事することを伝え、食事中のマナーを幼児が意識できるようにする。</p> <p>《降園前のひととき》 ・落ち着いた雰囲気の中で手遊びや絵本の読み聞かせをし、ゆったりとした時間を過ごせるようにする。 ・一日の活動を振り返り、楽しかったことをクラス全員で共有し、翌日の活動について知らせ登園に期待をもてるようにする。</p>	